

3月 幼稚園だより

令和6年2月28日
荒川区立尾久幼稚園
園長 石塚 秀行



尾久幼稚園マスコットキャラクター
おぐっぼー

風の子

ホームページ

<https://www.aen.arakawa.tokyo.jp/ogu/index.htm>



教育目標

- 元気で明るい子
- よく考え、すすんで行動する子
- 思いやりのある子



ありがとうございました。

園長 石塚 秀行

尾久幼稚園の子供たちは1年間で著しい成長をとげました。自分のことに精いっぱい、勝負に負けるとしばらく場から離れてしまい気持ちが立ち直るまでに時間がかかっていた1年前が嘘のように、頑張り屋さんで、友達思いで、年中組の子供たちのお世話をしてくれる立派な年長組になりました。立派な1年生になれそうです。

年中組の子供たちは、自分の思いを言葉にできるようになったり、年長組のお友達に誕生会の司会や係の仕事を教えてもらってがんばったりして、できるようになったことがたくさん増えました。立派な年長組になれそうです。

子供たちの成長には、どんな時でも支えてくれて心にエネルギーを充電してくれる家族の存在が大きかったに違いありません。話をたくさん聞いていくれる、正しいことを教えてくれる人がそばにいてくれると人は頑張れます。そんな皆様と連携を図りながら教育活動を



進めることができたことに心より感謝申し上げます。残り僅かになりましたが、子供たちの成長を私たちのエネルギーに変えながら、子供たちを次のステップに導いていきたいと思ひます。

地域・保護者の皆様、1年間、本園の教育活動にご理解ご協力いただきありがとうございました。年長組8名が笑顔で園を修了できるよう見守っていただけよう願ひいたします。



3月のねらい

《4歳 うさぎ組》

- ・友達と思いを伝え合い、自分たちで生活や遊びを進めていく楽しさを感じる。
- ・基本的な生活習慣を身に付け、生活に必要なことを自分たちで進めようとし、進級することへの期待や自信をもつ。
- ・身近な春の自然に触れ、関心をもつ。

《5歳 そら組》

- ・互いの成長や良さを認めたり相手の思いを受け入れたりしながら、友達とのつながりを深める。
- ・周りの人に感謝の気持ちをもち、修了や就学への喜びを感じたり、期待をもったりする。
- ・身近な自然の変化に気付き、季節の移り変わりに関心をもつ。

やわらかな陽ざしの中で遊ぶ 風の子たち！



< 年中・うさぎ組 >

そら組さんがもうすぐ小学校へ行くため、係りの仕事をお願いしたいとのお話があり、お仕事の引継ぎをしました。どんな仕事があるのか教えてもらう中で、知っていたことあれば、皆のためにこんなこともしてくれていたのだという発見も沢山ありました。そら組さんは一緒に行いながら丁寧に教えてくれて、分からない時には優しく教えてくれました。2月下旬からはうさぎ組だけで、係りの仕事が始まりました。自分たちで進めていこうとする反面、「これはどうするんだっけ？」と困っていると、そら組さんが「どうしたの？」と、優しく声を掛けてくれたり、他のグループの友達も「こうじゃなかった？」と、教えてくれたりする姿もありました。自分たちだけで進めたり、できた嬉しさに共感したりし、少しずつ自信をもって過ごせるようにしていきたいです。

3月は自分たちで遊びや生活を進めながら、進級に期待をもって過ごせるよう援助していきます。



< 年長・そら組 >

鉄棒や大縄跳び、竹馬などに、意欲的に取り組んできた子供たち。「大縄跳びで100回跳べるようになりたい」「鉄棒で前回りができるようになりたい」など、自分なりのめあてをもち、繰り返し取り組んできました。毎日取り組んでいるうちに、少しずつ記録が伸びてきたり、昨日よりも上手にできていることに気付いたりし、さらに意欲が沸いてきているようでした。

得意技を友達と見せ合う機会をつくると、「頑張れ！！」と応援したり、「こんなに跳べるのすごい！」と友達の頑張りを認めたりする姿が見られました。

また、発表会で保護者の方にも見ていただきました。たくさんの応援が力になることを実感でき、さらに自信がついた様子の子供たちでした。

幼稚園生活も残りわずかとなってきました。学級の友達の良さに気付き、一緒に過ごす喜びや楽しさを十分に感じながら過ごせるようにしていきます。また、修了や就学への期待を高めていけるよう援助していきます。

